

令和2年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校  
入学者選抜実施大要

このことについて、別紙のとおり決定いたしたい。

令和元年7月5日

岡山県教育委員会教育長

鍵 本 芳 明

令和2年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校  
入学者選抜実施大要（案）

岡山県教育委員会

1 選抜の方針

入学者の選抜は、中学校又は中等教育学校の校長が行う。選抜に当たっては、小学校若しくはこれに準ずる学校（以下「小学校等」という。）の校長から提出される調査書、適性検査及び面接の結果を資料として、志願者の適性を総合的に判断する。

2 適性検査及び面接

(1) 適性検査

思考力や思考過程、判断力、表現力など、小学校等の教育において身に付けた総合的な力をみるため、次のア、イの検査を行う。いずれの適性検査も、各中学校及び中等教育学校に共通する内容と学校独自の内容からなるものとする。

ア 適性検査Ⅰ 身のまわりの事象や自然の現象等を題材としたもの

イ 適性検査Ⅱ 日常生活や社会的事象に関する文章や資料等を題材としたもの

(2) 面接

志願者の意欲や適性等を多面的にみるため、集団面接を行う。

3 募集定員

県立岡山操山中学校	120名
県立倉敷天城中学校	120名
県立津山中学校	80名
県立岡山大安寺中等教育学校	160名

4 日程

出願の期間 令和元年12月3日(火)から12月5日(木)まで

適性検査・面接 令和2年1月11日(土)

合格者の発表 令和2年1月24日(金)までに受検者全員に選抜結果を通知

5 出願

(1) 県立中学校及び中等教育学校の学区は全県である。

(2) 志願者は、県立中学校及び中等教育学校のうち1校のみに出願することができる。

6 その他

法令及びこの実施大要に定めるもののほか、必要な事項は、令和2年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校入学者選抜実施要項で定める。